



北っ子

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ
家庭・地域に帰します！

◇教育目標：人・社会・未来へつなぐ Well-being

◇重点目標：学ぶ楽しさを見つけ、よりよい考えを表現できる子の育成

感謝とハイ・ニコ・ピン

校長 大野昌広

第2学期がスタートして約3週間が過ぎました。夏の間に大きく成長した北っ子たちが、この2学期からもいろいろなことに挑戦し、新しい発見をするのを楽しみにしています。私たち教職員も、北っ子たちの好奇心を大切にし、実り多い秋となるようサポートしてまいります。

さて、8月26日に行われた第2学期始業式。私は北っ子たちに大切にしてほしい2つの言葉について話をしました。一つは「感謝」、もう一つは「ハイ・ニコ・ピン」です。この2つの言葉は、北っ子たちの心と体を豊かに育み、未来を力強く生きるための土台となるものだと考えています。

□感謝の気持ちが自己肯定感を高める

感謝の気持ちをもつことや感謝の気持ちを表すことは、私たち自身の幸福度を高め、人生を豊かにしてくれる鍵だと言われます。感謝の気持ちをもつことは、自分自身の自己肯定感を高めることにもつながります。誰かに感謝するということは、相手が自分のために何かしてくれたことを認識し、それによって自分自身の価値を見出すことにつながります。始業式で私は北っ子たちにこう話しました。

「毎日の生活の中で感謝の気持ちをもち続け、それをきちんと表現してほしい。最も簡単で伝わりやすいのが『ありがとうございます』という言葉です。家族に、友達に、先生に、感謝の気持ちを言葉にして伝えてみましょう」と。

感謝する心をもつと、日々のささやかな幸せに気づき、他人に優しくなれ、自分自身や周りの人を大切にできるようになります。また、感謝の心は、私たち自身を成長させ、物事をポジティブに考える力も育んでくれます。感謝の心を胸に刻んで暮らすことは、人生を明るく豊かなものにしてくれるはずです。

□ハイ・ニコ・ピンで心と体を磨く

もう一つの「ハイ・ニコ・ピン」は、北っ子たちの行動指針として、教職員と共に大切にしている言葉です。

「ハイ」：歯切れの良い明るい返事

「ニコ」：常に相手に満面の笑顔

「ピン」：背筋を伸ばした正しい姿勢

この「ハイ・ニコ・ピン」は、見た目の姿勢を正すだけでなく、心にも大きな影響を与えます。心理学では、「身体が心に影響を与える」という考え方があります。例えば、「ハーバードの人生を変える授業」で有名なタル・ベン・シャハー氏もこの考え方を提唱しています。私たちの姿勢や表情といった身体的な振る舞いは、内面の感情や思考に深く関わっているのです。「ハイ」と元気よく返事をすることは、相手に自分のやる気や誠意を伝えるだけでなく、自分自身の気持ちも前向きにしてくれます。自信がないときでも、意識して元気な声を出してみると、不思議と勇気が湧いてくるものです。「ニコ」と笑顔を向けることは、相手に安心感を与え、円滑な人間関係を築く上で非常に重要です。また、笑顔は自分自身の脳にも「幸せ」という信号を送り、ポジティブな感情を生み出します。そして、「ピン」と背筋を伸ばすことは、集中力を高め、物事に対する真剣な姿勢を示します。正しい姿勢は、心の乱れを整え、落ち着いて物事に取り組む土台となります。私は北っ子たちが「ハイ・ニコ・ピン」を実践することで、行動だけでなく、心も豊かに成長することを願っています。教職員もまた、北っ子たちの見本となるよう、あいさつや言葉遣い、立ち居振る舞いを引き締め、常に新しいことに挑戦する姿を示していきたいと考えています。

□感謝とハイ・ニコ・ピンが育む豊かな心

この「感謝」と「ハイ・ニコ・ピン」は、一見すると別々のことのように思えるかもしれません。しかし、両者は深く結びついています。「ハイ・ニコ・ピン」の実践は、私たちが前向きに行動し、人とより良い関係を築くための力をくれます。そして、その中で私たちは、人の出会いや助け合いの中で、感謝の気持ちを育むことができるのです。感謝は心を満たし、自己肯定感を高めます。そして、自己肯定感が高まれば、私たちはさらに積極的に「ハイ・ニコ・ピン」を実践し、周りの人々に良い影響を与えることができるようになるでしょう。感謝の気持ちをもつことの大切さを説きながら、北っ子たち一人ひとりの自己肯定感を高める2学期を目指してまいります。

今学期も北っ子たちが「感謝」の心と「ハイ・ニコ・ピン」の姿勢を身につけ、心身ともに健やかに成長できるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末広北小

夏休み作品展

8月26日（火）～29日（金）に夏休み作品展を行いました。どの作品も努力の跡が見られる物ばかりで、見応えのある作品展でした。作成にあたって保護者の皆様方にもご協力いただいたこと思います。本当にありがとうございました。

【6年生作品】



【5年生作品】



【4年生作品】



【3年生作品】



【2年生作品】



【1年生作品】



ドッヂボール大会開催

9月2日（火）～5日（金）の中休み・昼休みを使って、保健体育委員会企画のドッヂボール大会を開催しました。1・3年生は、学級を2つに分けて、それ以外の学年は1組対2組で行いました。どの学年も白熱した試合でした。

企画・運営をしてくれた保健体育委員の皆さんありがとうございました。



5年生 工事現場を見学

9月2日（火）に「北のけんせつ担い手」育成会議の方々のご招待で、河岸保護工事現場の見学に行ってきました。当日は、高所作業車に乗ったり、ショベルカーを運転したりと、とても貴重な経験をさせていただきました。

